

いじめ防止「きずな」アクション

# 仙台市立大沢中学校

「周囲への感謝と、コミュニケーションを大切にする」

## 沢中ゴールド

集会で目的を共有 → 小さなことにも感謝することを心掛け、  
笑顔あふれる学校にしたい！



1学期中に自分が他人の役に  
立ったと思うことは？

- ・友達の相談を聞いた
- ・休んでいる人の机をはこんだ



1学期を振り返って感謝したい相手は？  
(感謝したい相手がいない場合、どのような  
人が感謝されたと思うか考えてみよう)

体調が悪くなかなか休めない自分を  
支えてくれた友達と先生たち  
なぜ感謝したい？  
体調が悪く、学校にこもりがちになり、  
いた自分を無理なく休ませ、自分を大切に  
声をかけてくれたから。

1学期を振り返って感謝したい相手は？  
(感謝したい相手がいない場合、どのような  
人が感謝されたと思うか考えてみよう)

部活の先輩  
なぜ感謝したい？  
個人的な相談にのってくれたり、  
アドバイスをくれたり、笑顔で  
さん話しかけてくれたから！

いじめ防止「きずな」アクションとして、【沢中ゴールド】という活動に取り組んでいます。

- ① 小さなことにも感謝することを心掛けられるようにする
- ② 「自分の小さな行動は、他人から感謝されることでもある」ということに気づき、他人の役に立っている実感を持つことで笑顔あふれる学校にする

という目的のもと、「人に感謝した出来事」と「人の役に立てた出来事」をカードに記入しました。記入した内容をまずは生活班で共有し、班長が代表して学級全体でも共有しました。その後、全校生徒が記入したカードは廊下に掲示し、学年の垣根を越えて互いに見られるようにすることで、認め合う機会に繋げています。